



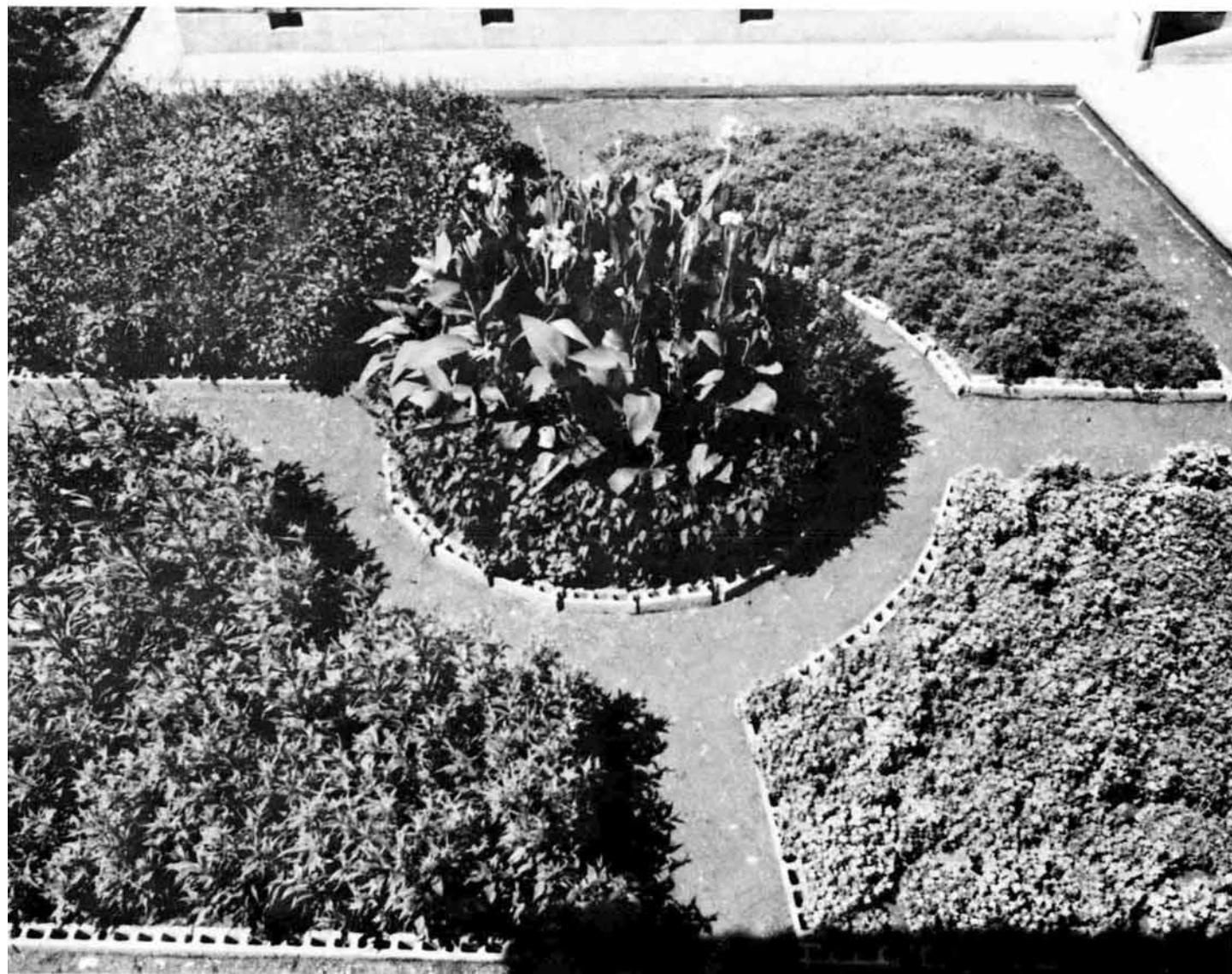
# 広報こじか

1978

11/1

No. 164

■ 発行 / 越路町役場 (新潟県三島郡越路町) TEL (02589) 2-3111 ■ 印刷 / 大川印刷株式会社



(中庭の花壇)

町の人口	
住民基本台帳人口 (9月末日現在)	
世帯数	3,167戸
人	14,055人
内訳	男 6,878人 女 7,177人
前月比	+4 +32 +20 +12

## 県・花いっぱい小中学校コンクール 夏の干ばつのりきり みごと入賞

塚山中学校

(関連記事は 8 ページに)



## 11月 広報カレンダー

1 水	防火デー	17 金	3才児検診 (2:00~3:30岩田公民館)
2 木	文	18 土	
3 金	文化の日 菊 町民駅伝大会	19 日	
4 土	花 展	20 月	
5 日		21 火	心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター) 国民年金相談日 (9:00~4:00役場) 行政相談日 (9:00~2:00役場) 三種混合接種 (2:00~3:30福祉センター)
6 月		22 水	3才児検診 (2:00~3:30塚野山集落開発センター)
7 火	心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター)	23 木	勤労感謝の日
8 水		24 金	三種混合接種 (2:00~3:30塚山小学校)
9 木	3才児検診 (2:00~3:30福祉センター)	25 土	
10 金		26 日	
11 土		27 月	
12 日	町民囲碁大会 (福祉センター) 謡曲大会 (福祉センター)	28 火	心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター) 三種混合接種 (2:00~3:30浦区事務所)
13 月		29 水	妊産婦検診 (2:00~3:30福祉センター)
14 火	心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター) 3才児検診 (2:00~3:30浦区事務所)	30 木	三種混合接種 (2:00~3:30岩塚小学校)
15 水	高令者職業紹介 (1:00~4:00福祉センター)	16 木	

火事・救急車は  
一一九番へ

妊婦及び八月、九月の出産者  
三種混合接種対象者  
昭和五十年十月生まれから昭和  
五十年八月生まれまでの者  
昭和五十年四月生まれから昭和  
五十年十月生まれまでの者  
三歳児検診対象者  
昭和五十年十月生まれから昭和

## 議会だより

## 第三回定例会

# 十七億円こえる

## (一般会計)

昭和五十三年第二回定例町議会(九月二十五日～九月三十日、会期六日間)は、九月二十五日に招集され、条例の一部改正、昭和五十三年度一般会計補正予算(第一号)をはじめ、国保会計(第一号)ガス会計(第一号)水道会計(第一号)の各補正予算を審議、また、昭和五十二年度越路町一般会計歳入歳出決算及び国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について審議され、それぞれ原案どおり可決認定されました。

主な概要是次のとおりです。

主な概要是次のとおりです。  
主な概要是次のとおりです。

○昭和五十三年度越路町国民健康保険事業特別会計補正予算(第一号)  
○昭和五十三年度越路町ガス事業会計補正予算(第一号)  
○昭和五十三年度越路町水道事業会計補正予算(第一号)  
以上四つの補正予算議案が原案可決されました。

歳入歳出それぞれ二億五千四百七十一万円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ十四億四千七万円となりました。各款別の補正額は次のとおりです。

総務費	八七〇万円
民生費	二五五万円
衛生費	六六九万円
労働費	四七万円
農林水産業費	一、八八六万円
土木費	五、七九九万円
消防費	六四万円
教育費	五四〇万円
災害復旧費	一五、三六七万円
商工費	△二万円
予備費	△一四四万円

○越路町課設置条例の一部改正今まで土木課で分掌していた水道事業に関する事項は、企業課で分掌することになりました。  
○越路町営住宅条例の一部改正簡易耐火、一階建、三棟十戸の建設に伴い改正されました。

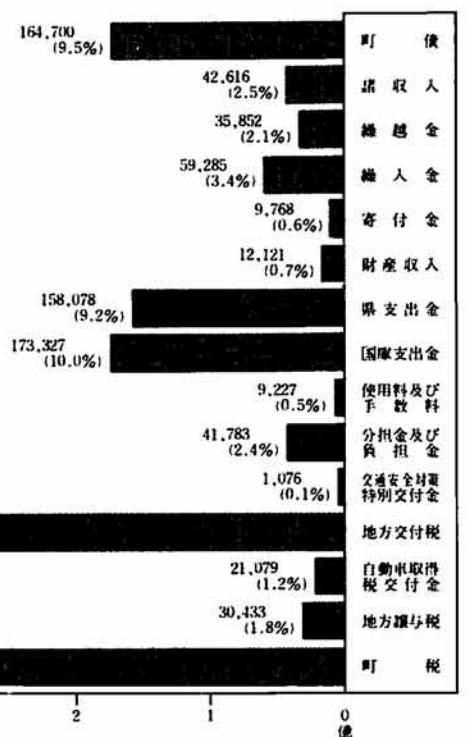
昭和五十二年度一般会計の当初予算規模は、十四億七千二百六十万七千円でありましたが、その後八回の追加補正を行い、最終予算額は十七億三千六百八十三万三千円となりました。

## 一般会計

### 決算の概要

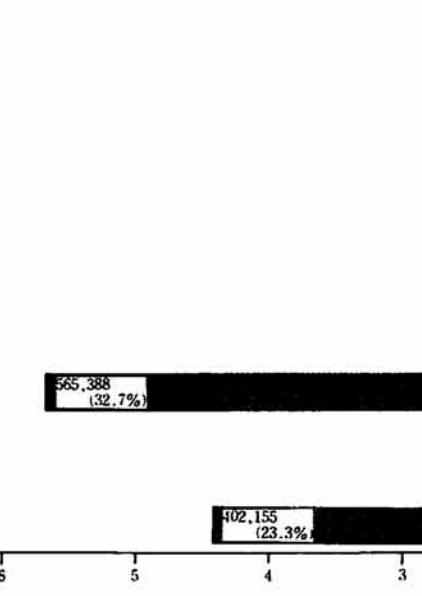
これに対し決算額は、歳入十七億三千六百八十八万八千円、歳出十六億八千九百四十四万八千円となり、歳入歳出差引残額三千七百四十四万円の黒字となりました。

なお、単年度收支は、前年度の実質収支額(純額)三千五百八十五万二千円を差引いた百五十万八千円となります。



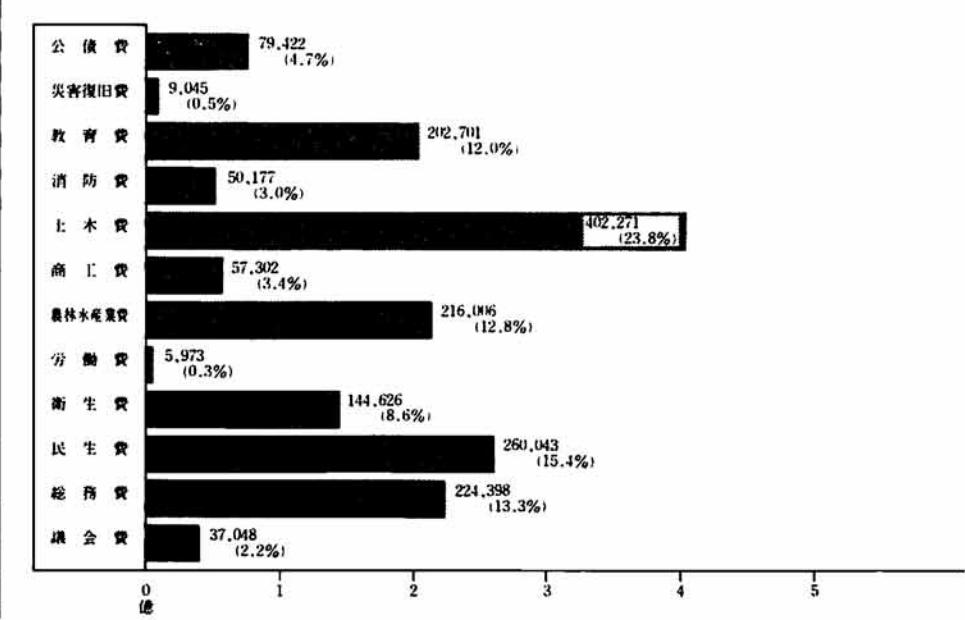
歳入 1,726,888千円

(単位:千円)



歳出 1,689,448千円

(単位:千円)



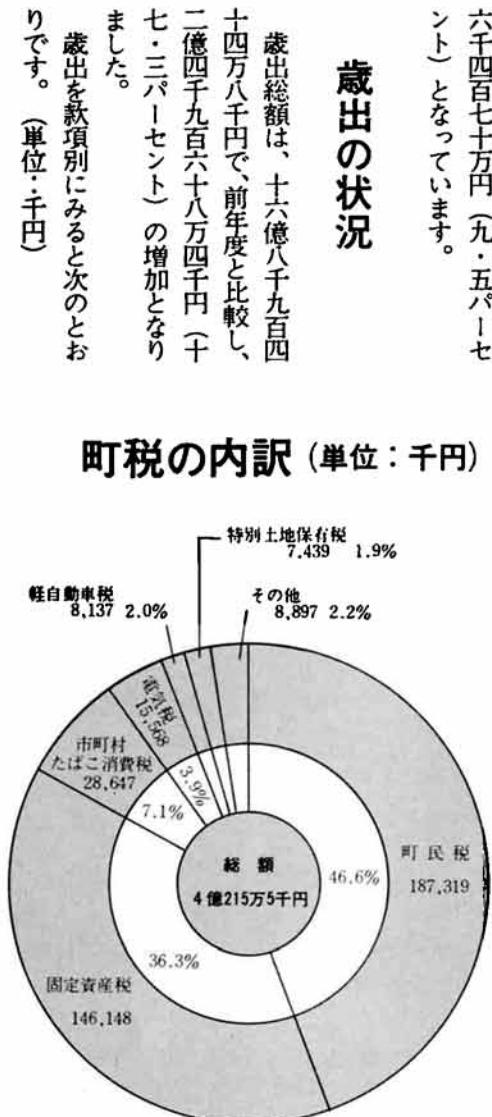
## 歳入の状況

歳入総額は、十七億三千六百八十八万八千円で、前年度と比較して一千五百百十七万二千円(十七パーセント)の増加となりました。歳入の主なものは図のとおりですが、構成比で一番大きいのは、地方交付税の五億六千五百三十九万八千円(三十二・七パーセント)で、前年度比では十七・八パーセントの伸びとなりました。

この地方交付税と町税が、歳入全体の五十六パーセントを占めています。このほか国・県からの支出金が三億三千百四十万五千円(十九・二パーセント)、町債一億六千四百七十万円(九・五パーセント)となっています。

## 歳出の状況

歳出総額は十六億八千九百四十四万八千円で、前年度と比較して二億四千九百六十八万四千円(七・三パーセント)の増加となりました。歳出を款項別みると次のとおりです。(単位:千円)



## 町税の内訳(単位:千円)

課	総額	単位
議会費	三七,〇四八	千円
総務費	一五〇、四〇九	千円
企画費	一三、五一七	千円
戸籍住民基本台帳費	三〇、九八四	千円
監査委員費	一四、五三八	千円
統計調査費	六四〇	千円
選舉費	九、八五〇	千円
社会福祉費	五四六	千円
児童福祉費	一四、二六二	千円
障害福祉費	六八、四一一	千円
灾害救助費	一四、二六一	千円
保健衛生費	二六、八二三	千円
清掃費	一四、二六二	千円
上水道整備費	六八、四〇二	千円
労働費	五、四六二	千円
失業対策費	五、四二一	千円
公債費	五、四一〇	千円
諸支出金	四三六	千円
災害復旧費	七九、四三六	千円
教育費	七九、四三六	千円
保健体育費	七九、四三六	千円
中学校費	七九、四三六	千円
小学校費	七九、四三六	千円
河川費	七九、四三六	千円
都市計画費	七九、四三六	千円
土木費	七九、四三六	千円
農業費	七九、四三六	千円
水産業費	七九、四三六	千円
道路橋梁費	七九、四三六	千円
河川費	七九、四三六	千円
住宅費	七九、四三六	千円
商工費	七九、四三六	千円
教育費	七九、四三六	千円
農林水産業費	七九、四三六	千円
労働費	七九、四三六	千円
衛生費	七九、四三六	千円
民生費	七九、四三六	千円
総務費	七九、四三六	千円
議会費	七九、四三六	千円

## 性質別歳出の状況

項目	額 (千円)	割合 (%)
権 費	427,456	25.3%
物 件 費	181,634	10.7
維 持 補 修 費	35,653	2.1
扶 助 費	84,162	5.0
補 助 費 等	175,542	10.4
普 通 建 設 事 業 費	613,818	36.3
災 害 復 新 事 業 費	9,045	0.6
失 業 対 策 事 業 費	5,393	0.3
公 債 費	79,422	4.7
積 立 金	40,447	2.4
投 資 出 資 貸 付 金	23,140	1.4
緑 出 金	13,436	0.8

**ガス事業損益計算書**  
52年度純利益 6,047,179円

収益 営業収益 営業外収益	153,929,846円 127,198,949円 25,374,535円
費用 営業費用 営業外費用	147,882,667円 107,233,715円 23,039,885円
	1,356,362円 17,609,067円

ガス・水道は  
限りある資源です。  
貴重な資源をもだなく  
大切に使いたいものです。

**水道事業損益計算書**  
52年度純利益 2,913,266円

収益 営業収益 営業外収益	51,621,342円 32,335,068円 19,286,274円
費用 営業費用 営業外費用	48,708,076円 44,272,131円 4,435,945円

ガス・水道は  
限りある資源です。  
貴重な資源をもだなく  
大切に使いたいものです。  
この事業のなかで、農家のみな  
さんからいろいろな転作をしてい  
ただきましたが、なかでも、岩野  
農家組合、十樂寺農家組合におい  
ては、大豆の集団転作に取り組ん  
でいただき、農家及び農家組合の  
積極的な意欲に感謝申し上げます。



**対策事業に感謝**



昭和五十二年度のガス事業会計  
決算が認定されました。  
五十二年度は、供給件数で四十  
二件増加し、三千百三十件に達し  
ました。また、施設面では岩  
塚小学校へ本管を延長しガス供給  
を開始し、低圧地区の圧力改善工  
事を行いました。  
営業面では、帝石の原ガス値上  
げによるガス料金の改定を行ない  
また、経費の節減を計り六百四十  
七千円の純利益を計上し、繰越欠  
損金の五百七十六万三千円を解消  
することができました。

昭和五十二年度の水道事業会計  
決算が認定されました。  
五十二年度は、供給件数で四十  
二件増加し、三千百三十件に達し  
ました。また、施設面では岩  
塚小学校へ本管を延長しガス供給  
を開始し、低圧地区の圧力改善工  
事を行いました。

昭和五十二年度の越路町水道事  
業(東部広域簡易水道)会計決算  
が認定されました。  
水道事業は、五十二年度は一年  
次工事である取水場、配水場、給  
配水管工事等四億六千一百五十六  
万円の建設工事を施行し、来迎寺、  
朝日、中沢、西野地区の九九〇戸  
に給水を実施しました。

経営上は二百九十一万円の利益  
を生じましたが水道事業の建設時  
であり、一般会計からの負担金や  
受託工事収益によるものです。  
「年金手帳」は忘れずに持参しま  
しょう!! 出稼ぎ先の職場の労務担当者に  
「年金手帳」を提出して、厚生年  
金の記号番号(初めて厚生年金に  
加入する人)、加入年月日、喪失  
年月日を記入してもらつてください。  
出稼ぎの期間(厚生年金加入  
期間)は国民年金の加入期間と合  
算して、将来、「通算年金」とし  
て受けすることになります。

そのつど速やかに!! 金の記号番号(初めて厚生年金に  
加入する人)、加入年月日、喪失  
年月日を記入してもらつてください。  
出稼ぎ先で厚生年金に加入した  
ときは国民年金の喪失届を、出稼  
ぎから戻ったときには国民年金の  
加入届をそのつど速やかに手続き  
をいたしましょう。

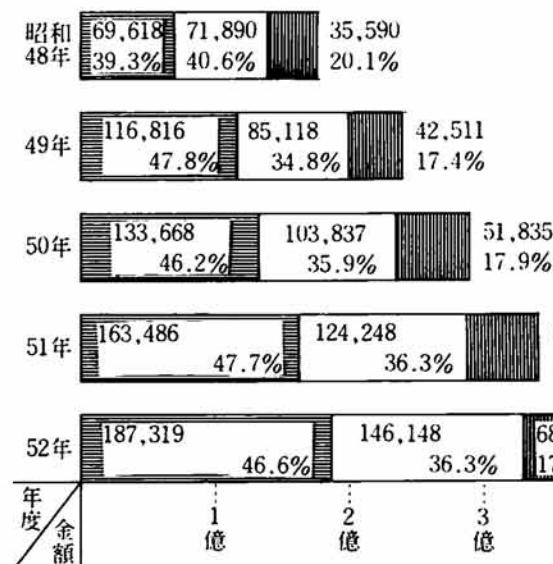
保険料を掛け忘れては、通  
算年金(老齢・障害)がうけられ  
ないこともありますので、保険料  
は出稼ぎに出かける前に掛け終  
えよう心掛けましょう。  
最後に、「年金手帳」はあなた  
の分身ともいえるものですから、  
大切に保管しましょう。

**◎ガス事業**

**◎水道事業**

**町税の推移** 単位:千円

町民税	固定資産税	その他
69,618 39.3%	71,890 40.6%	35,590 20.1%



**決算額を町民1人当たりでみると**

使ったお金は



納めた税金は

議会費	2,677円
総務費	1,621円
生活費	18,789円
衛生費	10,450円
労働費	431円
農林業費	15,607円
工業費	4,140円
商業費	29,066円
土木費	8,625円
防護費	14,646円
教育費	654円
消防費	5,739円
災害復旧費	31円
公債費	122,069円
合計	13,535円
町民税	10,560円
固定費	588円
軽自動車税	2,070円
電気料金	1,125円
ガス料金	63円
鉱石料金	89円
木炭料金	3円
特別料金	537円
入浴料金	62円
都市料金	425円
合計	29,057円

**◎国保事業 特別会計**

**事業状況**

昭和五十二年度平均加入状況は  
世帯数五千五百八十一人で、町全  
体の五十四・八パーセントの世帯  
が加入されました。

事業実施にあたっては、被保険  
者の健康の保持増進とこれによる  
受診率の通減及び医療受診の適正  
化に努めた結果、年度末に至り医  
療単価九・六パーセントの値上げ  
という改訂があつたにもかかわら  
ず、国庫支出金の特別増額も幸い  
し、また、心配された厳寒季の流  
行性感冒の影響も極めて軽度にす  
んだことなどから、概ね予期した  
実績をあげることができました。

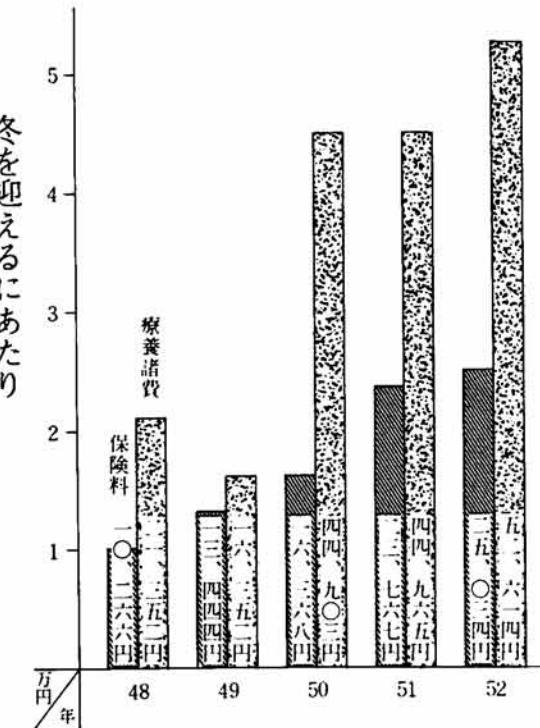
歳入歳出決算は、歳入総額三億  
五千百一十八万三千円、歳出総額  
三億七百六十万八千円で差引き  
三千三百六十七万五千円となり、  
そのほとんどを翌年度保険料引き  
下げ分として繰越しました。

歳入総額を前年度と比較すると  
十一・四パーセントの増加となっ  
ています。

**歳入の状況**

歳入総額を前年度と比較すると  
十一・四パーセントの増加となっ  
ています。

**1人当たり保険料・療養諸費の年度別推移**



かぜの予防には  
“うがい”が一番

歳出の状況  
国保料の納期は、年六回です。  
十一月二十四日は国保料第五期分  
の納期日です。忘れずに入め、國  
保事業の運営がスムーズに行われ  
るよう、加入者みんなのご協力  
をお願いします。

歳出総額を前年度と比較すると  
二・一パーセントの増加となっ  
ており、この支出のほとんどが保険  
料で占めています。一人当たりの  
給付費で二億九千四百七十三万九  
千元で、全体の九十二・八パーセ  
ントを占めています。一人当たりの  
給付費は五万三千八百円となり  
ます。

**歳出の状況**

全体の五十四・九パーセントを占  
めています。加入者が納める保険  
料は一億三千九百七十四万円で全  
体の三十九・八パーセントとなり、  
一人当たり保険料は三万五千三百四  
円となります。

歳入の主なものは、国庫支出金  
の一億九千三百七十七万七千円で  
あります。加入者が納める保険  
料は一億三千九百七十四万円で全  
体の三十九・八パーセントとなり、  
一人当たり保険料は三万五千三百四  
円となります。





